



除排雪のお問い合わせはコールセンターへ☎(888)9400(午前8時～午後8時)

広  
報

市民の生活情報誌

# あきた

新春市長コラム

築こう！  
次世代へのかけ橋を

ミニ特集

チラッと紹介！ 今年の事業  
行かなくちゃ♡冬イベント

ワンダフルな1年に！



「秋田市新屋ガラス工房」生まれの  
かわいいワンちゃんのガラス細工

ガラス工房の正月イベント情報を8ページに掲載！

第1・第3金曜日発行

平成30年(2018)

1月5日号  
No.1904

みんなで  
ごみ減量

環境都市推進課  
☎(888)5706

H29年11月の1人1日当たりの家庭系ごみ  
排出量(資源化物・水銀含有ごみを除く)=

547  
グラム

▶H29年4月～11月の排出量累計から算出

H37年度  
までの  
減量目標  
480グラム



新春



市長コラム

# 日々「初心」

## 築こう！ 次世代へのかけ橋を

～歴史の節目を読み解きながら～

秋田市長 穂積 志 もとむ

明けましておめでとうございます  
新年を迎え、いかがお過ごしでしょうか  
本年も、みなさまにとって、  
穏やかで、幸せな一年になることを  
心からお祈り申し上げます

市役所庁舎。昨年末、駐  
車場が全面完成しました

今年の干支は「戌」です。秋田に住む私たちに  
とって、戌年と聞いてすぐに思い浮かぶの  
は秋田犬ですが、実は海外でも大人気。イン  
ターネットで「akita」と検索すると、表示され  
る画像のほとんどがかわいい秋田犬たちで驚  
きます。海外では秋田犬は「Pomsky」とも呼ば  
れ、忠犬ハチ公を題材にした映画が海外でヒ  
ットしたこともあると思います。素直で忠  
実な性格と、愛らしさと精悍さを合わせ持つ  
たその美しさから、いまや秋田の代名詞にな  
るほど有名になりました。

本市を訪れる観光客の中には、秋田犬に会え  
ると期待して来るかたもいらっしゃると思  
います。そんな期待に応えたいと考え、中心市街  
地に、秋田犬と気軽に触れあえる場所を作れな  
いか思案をめぐらせているところです。平成  
29年度、秋田港へのクルーズ船の寄港は、28年  
度の10回から18回に増え、今年秋には、過去最  
大級の「MSCスプレンドイダ」の寄港が決定  
するなど、今後も外国人観光客の増加が期待さ  
れます。秋田らしいおもてなしに、秋田犬が一  
役買ってくれたらと考えています。



## 藤田嗣治<sup>つぐはる</sup>没後50年 平野政吉と旧県立美術館



丸窓が印象的な旧県立美術館

秋田に縁<sup>ゆかり</sup>の深い洋画家・藤田嗣治も、秋田犬に魅了された一人でした。猫を得意な画題とした藤田ですが、秋田県立美術館の大壁画「秋田の行事」では、かまくらと一緒に秋田犬を描いています。この大壁画は秋田市の資産家・平野家の米蔵で描かれましたが、絵を完成させて間もなく、平野から秋田犬を贈られたそうです。喜んで東京に連れて帰った藤田でしたが、実は程なく飼育を諦<sup>あきら</sup>め、上野から秋田に列車で送り返します。

そのときの秋田犬の無事を祈る平野に宛てた手紙に関する資料が見つかったと、少し前に新聞で取り上げられていました。藤田は明治19年の成年生まれ。現代では気にするかたはいないと思いますが、成年生まれの人が犬を飼うと良くない事が起こるといふ迷信を聞き、飼育を断念したとも言われているようです。

その藤田が亡くなって今年でちょうど50年。その前年に開館したのが旧県立美術館(平野政吉美術館)です。長年の悲願だった藤田の作品を収めるための美術館の建設が決まり、報告のためパリ郊外の藤田を訪ねた平野を、

藤田は「長い歲月だったね。本当におめでとう」と労<sup>ねぎら</sup>い、心から祝福したそうです。そして、「美術館の屋根は、ランスス礼拝堂のような採光の形式に」と希望を伝えたことから、屋根には特徴のある丸窓が並ぶことになりました。日本宮殿流れ屋根式と称される伝統的形式に、近代的感覚を加味した独特の建築は、当時の公共施設のスタイルを打ち破ったとも言われたそうです。

歴史ある建物には物語があります。旧県立美術館の建物には、藤田と平野の固い絆と強烈な個性のぶつかり合いの記憶が残っています。それは建物や空間が持つ力であり、簡単に失ってはならない先人の遺産なのだと気付かせてくれます。

そうした思いもあり、昨年の市長選挙では「県・市連携文化施設、旧県立美術館を活用した芸術文化ゾーンの整備」を公約に掲げたところであり、現在、芸術文化ゾーンの核の一つとして、旧県立美術館の建物を活かすための検討を進めています。

同じく核となる県・市連携文化施設との役割分担のもと、市民のみなさんの文化創造や活動・交流の場となる「芸術文化交流機能」と、市のシンボルである千秋公園とのつながりを活かし、旧城下町の歴史案内などを行う「歴史文化交流機能」を基本に、ワークショップなども開催して、広くみなさんのご意見を聞きながら、利活用の具体的なアイデアをまとめていくところです。

(次のページへ続く)

## 写真で振り返る平成29年



7月15日、新屋ガラス工房がオープン。「ものづくり、ひとづくり、まちづくりの創造拠点」となることをめざします



5月1日、「北前船寄港地・船主集落」の日本遺産認定祝賀看板の除幕式で。北前船に縁ある全国11市町が申請しました



2月10日、市職員幹部による「子育て応援リーダー宣言～秋田市版イクボス宣言」の合同宣言式を行いました

## 100年前、並ぶことの なかつた2つの洋館

県・市連携文化施設の建設予定地である県民会館の敷地には、かつて、重厚、壮麗な文化の殿堂・秋田県公会堂があり、その南側に隣接するように、東京駅の設計で有名な建築家・辰野金吾による秋田県記念館の建設が進められていました。美しいルネッサンス様式の洋風建築が2つ並ぶはずでしたが、大正7年4月、公会堂は失火により惜しくも焼失。わずか半年後の10月に竣工した記念館との共演は実現しませんでした。今からちょうど100年前の出来事です。



秋田県公会堂(「秋田市制100周年記念版 写真集あきた」より)

こうした過去の出来事を思うと、旧県立美術館のような歴史を重ねた建物を遺すチャンスがあること自体、恵まれていることなのだと感じます。建設当時の役割を果たし終えた建物に、新たな役割を与え、新たな価値を生み出す。私たちの意思で活用することで保存されていくことに、これからのまちづくりのあり方にもつながる大きな意義があると考えています。

## 150年の時を 超えて

さらに歴史をさかのぼり、今から150年前。戊辰戦争のときの秋田での出来事が縁となった交流が今も続いています。

新屋日吉町の高台の一角にある「葉隠墓苑」。1868年、庄内藩と戦った倒幕側の秋田藩の援軍として、遠く九州から参戦し、秋田の地で命を落とした佐賀藩士を弔い、当時の新屋の人たちがお墓を建てたのが始まりです。

それから約120年後の昭和61年、そのときの佐賀藩士3人のお墓が、区画整理事業の中で偶然見つかり、地元の日の出町町内会をはじめとするみなさんらが、佐賀藩士の恩に報いるために、お墓を守っていくことにしました。昭和63年には、慰霊碑が建立され、平成6年からは毎年慰霊祭を開催し、佐賀県武雄市のご遺族を秋田市に招待するなど、交流が深まっています。

こうした歴史的なつながりを背景に、今も両市の市民が互いに感謝と尊敬の念を持ち、市民主体の交流が続いていることは大変意義深いものです。昨年は、武雄市の小松政市長を竿燈まつりにお迎えし、葉隠墓苑をお参りしていただきました。折しも、今年には武雄市の新庁舎も開庁すると聞いており、150年の節目を記念して、武雄市に竿燈と市民交流団を派遣したいと考えているところです。



葉隠墓苑

## 写真で振り返る平成29年



秋田からつながれ！ つらなれ！ 長寿の輪、9月の「ねんりんピック秋田2017」で、全国のみなさんとの絆が深まりました



8月上旬、国内外の姉妹都市などから学生を招き、「秋田市友好・姉妹都市青少年会議」を開催しました



雄和地域

7月の豪雨被害が市民生活に深刻な影響を与えました。市では、各種相談窓口の設置など、迅速な対応に努めました



3期目当選後の初登庁の様子

## 今年も市政を 着実に前へ！

市長3期目の任期がスタートしてから、早くも8か月が経過しました。

市長選では、

- ▶産業の育成・支援と雇用の創出
- ▶子どもを生み育てやすい環境づくり
- ▶高齢者に優しいエイジフレンドリーシテイの実現

- ▶芸術・文化・スポーツによるまちづくり
  - ▶地球温暖化対策の推進
  - ▶安全・安心なまちづくり
  - ▶市民協働と人づくり
  - ▶行財政改革・市民サービスの向上
- という8項目と36プランからなる公約を掲げました。

このうち、高齢者の社会参加と生きがいづくりを支援するために実施している高齢者コインバス事業は、昨年10月、対象年齢を満68歳以上から満65歳以上に拡大しました。現在、5万人を超えるかたにご利用いただいております。今後も、こうした取り組みを推進しながら、高齢者が住み慣れた地域で元気に活躍し続けることができる健康長寿のまちづくりを進め、エイジフレンドリーシテイ(高齢者にやさしい都市)の実現をめざしてまいります。

一方、人口減少が進む中、若い世代が結婚し、子どもを生み育てていくためには、安定した質の高い雇用が重要になります。そのた

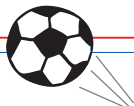
め、非正規雇用者を正規雇用に転換した市内企業を支援する「アンダー35正社員化促進事業」の対象を、これまでの満35歳未満から40歳未満まで拡大することを検討しています。

また昨年、秋田の教育水準の高さを含む立地環境が評価され、大手自動車部品メーカーがソフトウェアの開発拠点を秋田市に開設しました。地域の活力を高めるため、こうした企業誘致などを通じた産業経済基盤の強化にもしっかりと取り組んでまいります。

最後に子育て支援についてです。市長就任当時、年度当初の待機児童が約150人いましたが、保育所の新增設や運営への補助などを集中的に行った結果、平成23年度から7年連続で年度当初の待機児童ゼロを継続中です。ほかにも保育士人材バンクの創設など、保育士不足の解消にも取り組んでいるところです。

さらに、平成28年度からスタートした第2子以降の保育料無償化について、来年度から、対象を第1子まで拡大したいと考えており、子育てにかかる経済的負担の軽減も図りながら、次代を担う子どもたちを、社会全体で育てていくことができる環境づくりを進めてまいります。

引き続き、「ともにつくり ともに生きる 人・まち・くらし」の基本理念のもと、公約の実現を図り、元気な秋田市を「次世代に、つなぐ」ため、市勢発展に向けた歩みを「さらに、前へ」と進めてまいりたいと考えています。みなさま、本年もどうぞよろしくお願いいたします。



この勢いで！  
2018年も



サッカー・ブラウブリッツ秋田が、J3念願の初優勝！ 安定したチーム力、そして何よりサポーターの力があってこそ！ みんなで勝ち取った優勝です！（写真は12月14日、市長への報告会で）



復元整備工事を終えた、「国指定名勝旧秋田藩主佐竹氏別邸(如斯亭)庭園」が、10月21日に開園しました

今年はどうな年？

チラッと  
**おもな事業を  
ご紹介**

2018年がスタートしました。  
今年も秋田市では、気になる事業が  
目白押し！その中からご紹介でき  
る事業をチラッと見せします！



## 秋田市土崎みなと歴史伝承館

住所▶土崎港西三丁目10-27

開館時間▶9:00~17:00(火曜休館)

入館料・使用料▶無料



# 土崎みなと歴史伝承館 3月24日(土)オープン!



旧土崎支所跡地に、曳山、北前船、空襲などの土崎の歴史や文化を伝承し、人づくり、にぎわいづくり、そして住民主体のまちづくりの拠点となる、「土崎みなと歴史伝承館」が3月24日(土)にオープンします。

2階建ての同館は、高さ12mの開放的な吹き抜け空間に、ユネスコ無形文化遺産に登録された土崎神明社祭の曳山行事の曳山の実物を展示するほか、土崎空襲の悲惨さを伝える旧日本石油秋田製油所被爆倉庫の一部を移設し再現しています。このほか、北前船寄港地の歴史を紹介するコーナーや、お囃子・踊りの練習などを行う伝承室があります。完成までの問い合わせは、企画調整課まちづくり担当へ。☎(888)5462

**伝承室** = 曳山やお囃子の楽器に触れることができるほか、公開練習の場として使用できます

1階見取図(模型)

**曳山展示ホール**  
= 実物を展示するほか、500インチのマルチビジョンやパネルで曳山行事を紹介

**空襲展示ホール**  
= 被爆倉庫(下写真)の一部を移設展示。爆弾の破片や被弾した子どもの服などの空襲資料を展示します



**常設展示室**  
= 北前船や土崎港の歴史、原寸大の秋田街道絵巻をタッチパネルで紹介します



## 南部市民SC別館が7月下旬に開館



完成予想図

南部公民館と旧牛島保育所跡地に、南部市民サービスセンター別館が7月24日(火)に開館します！

同館には貸出施設として、多目的ホールや陶芸工作室、音楽室、調理室、洋室、和室を設置。また災害時の避難所を想定した備蓄倉庫も備えます。地域の生涯学習、市民活動の拠点としてご活用ください！完成までの問い合わせは、中央市民サービスセンターへ。☎(888)5642

## 秋田県最大の農業イベント 「種苗交換会」を開催



**会期** 10月30日(火)▶11月5日(月)

「第141回秋田県種苗交換会」が、9年振りに秋田市で開催されます。アルヴェを主会場に、旧秋田空港跡地(新屋町)での農業機械化ショー、エリアなかいち、秋田駅ぽぼろード、アゴラ広場といった中心市街地での協賛事業など、多くのかたに会場してもらえよう、さまざまなイベントを企画中です！産業企画課☎(888)5722



そのほかに予定される  
おもなイベント

- ★千秋美術館企画展～「ピカソと巨匠たち展」(4月)、「千住博展」(9月)
- ★これが秋田だ！食と芸能大祭典2018(5月)
- ★バドミントン秋田グランプリ国際大会(7月)

まだまだあるよ！



6・7ページで紹介した、事業名、開催時期、内容は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。詳しくは、今後の広報あきたで改めてご紹介します！

## フィジー・ラグビーチームの合宿誘致 スクラムを組んで、もう一押し！



「ラグビーワールドカップ2019日本大会」と「2020年東京オリンピック・パラリンピック」での、フィジー共和国ラグビーチームの事前合宿誘致に向けた活動にもう一押し！

昨年8月には、秋田北中学校と将軍野中学校のラグビー部生徒が同国を訪れ親善試合(上の写真)を行ったほか、10月に同国スポーツ省と「体育とスポーツの発展のための協力に関する基本合意書」を締結しました。今後は、その合意書に基づいて、同国とのさまざまな相互交流を深めるとともに、代表チームの事前合宿誘致に向けて準備を進めます。スポーツ振興課☎(888)5611

昨年末には、フィジーラグビー15人制代表ヘッドコーチのジョン・マツキーさんが秋田市を訪れ、グラウンドや施設などを視察しました。穂積市長もフィジーのユニフォームで歓迎！



## ワールドカップ常連！ フィジー共和国ラグビーチーム



ラグビーワールドカップ出場は6大会連続で、2019日本大会で8度目の出場になります。2007ワールドカップではベスト8に進出、7人制ラグビーが採用されたリオデジャネイロオリンピックでは金メダルを獲得した強豪国です！

# 冬イベント 行かなくちや♪



ゆきもとろける愛らしさ♡

土日祝開園!

1月6日(土)

2月25日(日)

10:00~15:00

(入園は14:30まで)

大森山動物園

~あきぎんオモリンの森~

## 雪の動物園

入園料 720円、高校生以下無料

- 1月6日は先着50組に動物園オリジナルのカレンダー、缶バッジ、写真集などをプレゼント♪
- 1月6~8日、ビジターセンター売店で福袋の販売やくじ引きを行うほか、1月6日、軽食「森のこまち」では、食事券が当たる抽選会も!
- 今年の干支・戌いぬにちなんで、オオカミなどイヌ科の動物に関するパネル展を行います
- トナカイやポニーの園内散歩、まんまタイム、工サやり体験、飼育員の動物解説などを開催!

\*大森山ゆうえんちアニバは営業しません。



“押すな、押すなよ!”  
カピバラの湯っこ

問 大森山動物園 ☎(828)5508

HP <http://www.city.akita.akita.jp/city/in/zoo/>



新屋  
ガラス工房

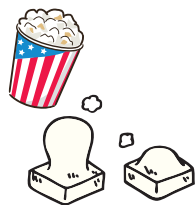


入場無料

1月8日(月・祝)  
10:00~15:00

## ニューイヤー フェスタ

- 秋田公立美術大学の小牟禮尊人教授(兼工房リーダー)とスタッフによる、吹きガラス大型作品の公開制作!...10:00~11:30、13:30~14:30
- 栗田支援学校生徒の作品展示
- 工房でポップコーン作り
- 工房のグラスで甘酒を楽しもう
- もちを焼いて楽しもう
- 来場者プレゼント(先着150人)
- カフェで特別メニューのおしるこを販売



問 秋田市新屋ガラス工房 ☎(853)4201

HP <https://www.araya-glass.akita.jp>





屋外イベントは  
暖かくして  
お出かけしましょ



ミュージカル  
**東海林太郎伝説**

2月18日(日)までにぎわい交流館で  
10:30~と13:30~の1日2回公演  
(休演日があります)

**前売券** 一般2,500円  
小・中学生1,500円  
\*当日はいずれも+500円。

■秋田市出身の国民的歌手・東海林太郎の生涯を、ユーモアあふれる軽やかなタッチで描きま  
す。空席状況など、詳しくはお問い合わせを

**問** わらび座 ☎0187(44)3915  
**HP** 秋田商工会議所 ☎018(866)6676  
<http://www.warabi.jp/syozitaro/>

太平山スキー場

**オーパスへGo!**

■今シーズン、子ども向け  
「グレンデ「わく☆わくランド」に、スノーチュービ  
ング、スノーストライダ  
ーパーク、が仲間入り!

■日曜・祝日はイベントたく  
さん! リフト料金など詳  
しくは、ホームページをご確認ください



**問** 太平山スキー場オーパス ☎(827)2221  
**HP** <http://www.theboon.net/opas/>



あきた光のファンタジー  
美しいイルミネーション  
が、2月末まで夜の中心  
市街地を照らします

**なかいち  
ウインター  
パーク**

会場=エリアなかいちにぎわい広場 **入場無料**



◆ **わらし  
童っこの  
雪まつり**

2月3日(土)・4日(日)  
10:00~15:00

■さまざまな秋田の冬の遊びが勢ぞろい。馬そり  
体験や昔遊び、クイズラリーなど、お子さんから  
ご年配のかたまで楽しめます!

◆ **冬の大鍋まつり**

2月3日(土)・4日(日)  
10:00~15:00



同時開催

■きりたんぼ鍋やしよつづる鍋、タラ鍋や納豆汁  
など、秋田の冬の食文化の代名詞である鍋料理  
(有料)が大集合! みんなであつたまろう

◆ **横手のかまくら展示**

1月31日(水)▶2月4日(日)



**問** にぎわい交流館 ☎(853)1133  
**HP** <http://akita-nakaichi.com/winter-park/>

